



第3章 不確かさについて

3-1 不確かさとは？

3-2 不確かさの要因

3-1 不確かさとは？

- 不確かさ・・・合理的に測定量に結びつけられ得る値のばらつきを特徴づけるパラメータ。これは測定結果に付記される。



簡単に言うと、

- 不確かさ・・・ばらつきを特徴づけるパラメータ。

不確かさは、測定のばらつきで表す！

3-1 不確かさとは？

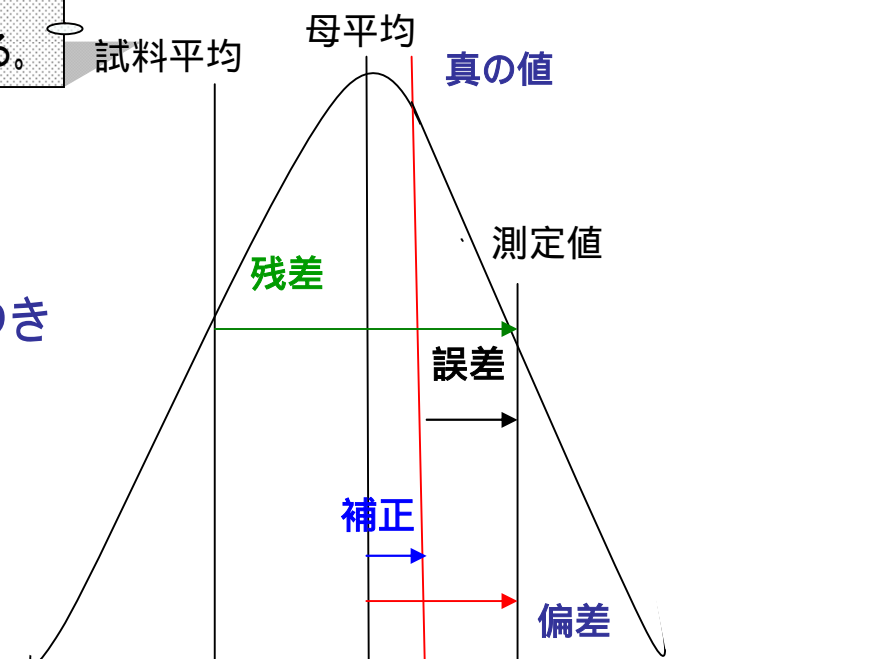
私たちが知ることができる値は真の値ではなく、真の値に最も近いであろうと思われる値の推定値である。

不確かさ：私たちが知ることができる知識には限界があるという前提。

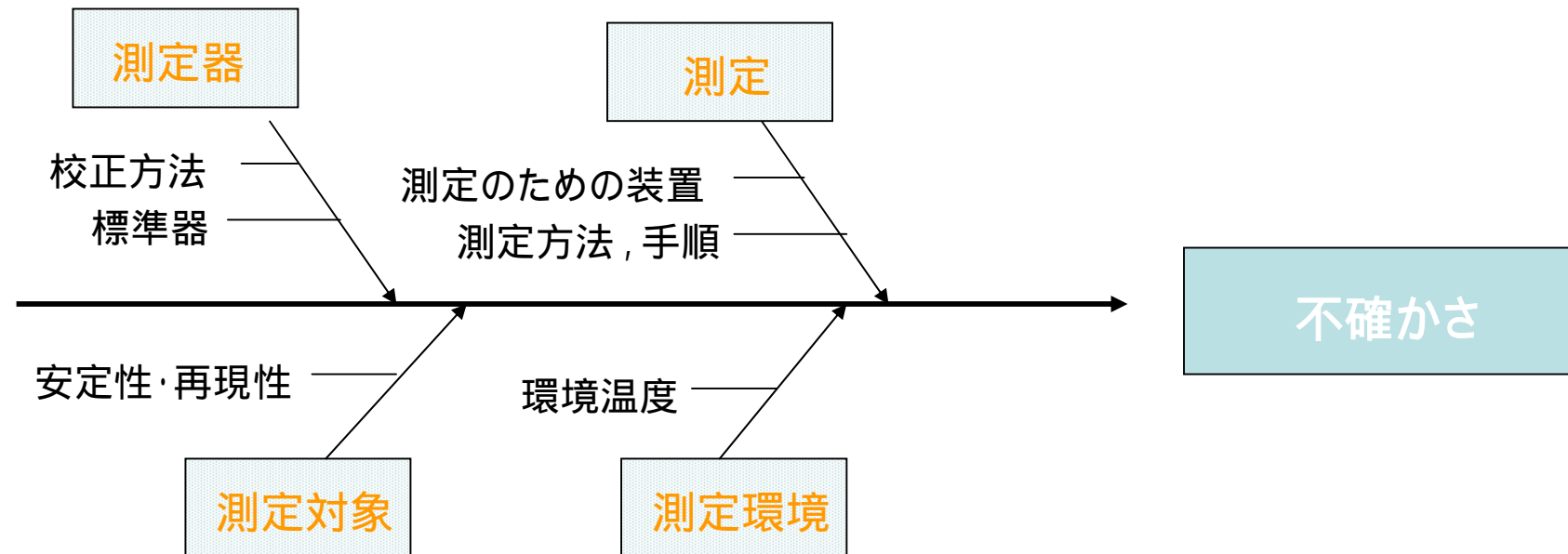
さらにその推定した値の周りに測定値がばらついている。

ばらつきの要因は？ ばらつきの大きさは？

個々のばらつきの大きさを調べ、そのばらつきが全部合わさった時のばらつきを求める。



3-2 不確かさの要因



全てについて評価する必要はない。

最終結果に影響を与える影響が大きなものをピックアップすることが重要。

「必要なところに必要な精度で」時間・手間・コストを最小にする努力！